

2023年度 第2四半期 決算説明会資料

2023年11月8日

株式会社 **きんでん**

東証プライム：1944

Kinden

目次

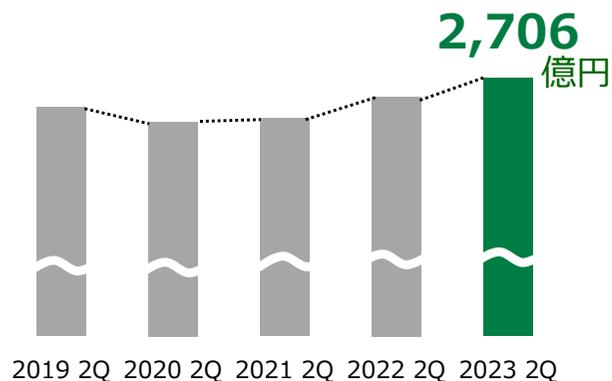
1. 決算概要と通期の見通し		(9)	【連結】前年同期比較	…	14
(1) 決算概要	…	3	(10) 【連結】完成工事高の増減	…	15
(2) 通期の見通し	…	4	(11) 【連結】海外受注・完成工事高の状況 (地域別)	…	16
2. 業績の状況					
(1) 【個別】予想との比較	…	6	(12) 【連結】営業利益の増減	…	17
(2) 【個別】前年同期比較	…	7	(13) 【連結】貸借対照表の状況	…	18
(3) 【個別】工事種別の状況(受注)	…	8	(14) 【連結】キャッシュ・フローの状況	…	19
(4) 【個別】工事種別の状況(完成)	…	9	3. 業績予想		
(5) 【個別】完成工事高 受注時期別 (配電工事を除く)	…	10	(1) 【個別】通期予想	…	21
(6) 【個別】工事種別手持工事高の状況	…	11	(2) 【連結】通期予想	…	22
(7) 【個別】販売費及び一般管理費の状況	…	12	4. 株主還元		
(8) 【連結】予想との比較	…	13	(1) 配当について	…	24
			(2) 自己株式の取得について	…	25

1. 決算概要と通期の見通し

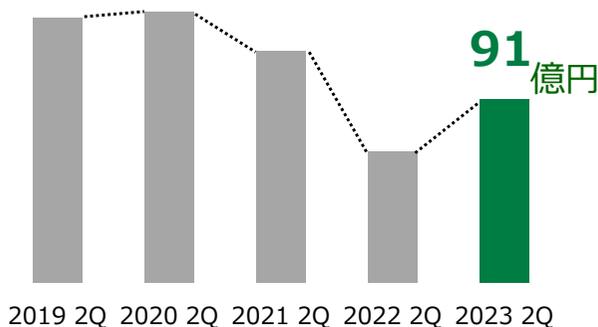
(1) 決算概要

- ◆ 連結・個別共に増収・増益
- ◆ 企業収益、設備投資ともに増加基調となり、当社業績も堅調に推移

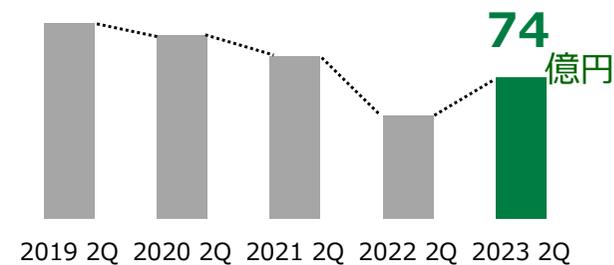
完成工事高 (連結)



営業利益 (連結)

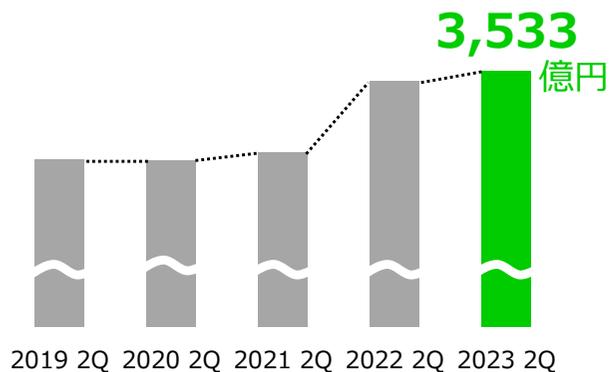


親会社株式に帰属する 四半期純利益 (連結)

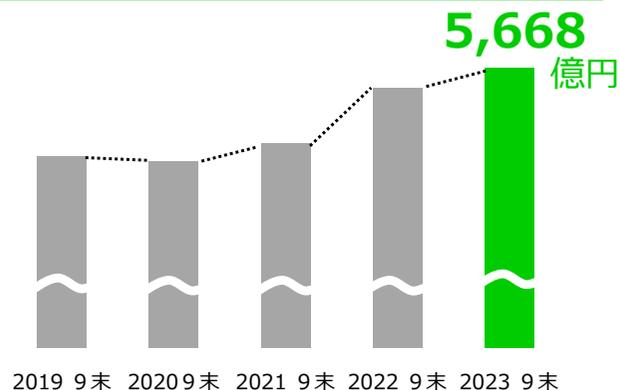


- ◆ 一般電気工事を中心に堅調な需要を追い風に、前年同期を上回る受注を獲得
- ◆ 関西電力送配電からは一定の発注が継続し、ほぼ計画通りに推移

受注高 (個別)



手持工事高 (個別)



手持工事量は
非常に高い水準

(2) 通期の見通し

- 第2四半期まで期首の計画通りに推移
- 下期にむけて豊富な手持工事が進捗し、利益率も改善傾向

通期業績見通しは、期首発表している予想に変更はない

- 大都市圏を中心とした再開発案件や、データセンター、半導体・バッテリーなどの工場が活況
- 今後も再生可能エネルギー工事や、カーボンニュートラル関連、大阪・関西万博など、当社の力を発揮できる案件が豊富
- 当社の使命としての電力安定供給に引き続き貢献する

中期経営計画も計画期間6年のうち、前半の“飛躍に向けて力を蓄える期間”と位置づけた最終年度であり、後半の“更なる飛躍”に向けて、しっかりと取り組んでいく

2. 業績の状況

(1) 【個別】 予想との比較

- ◆ 営業利益は、予想を若干下回ったが、ほぼ期初の計画通りに推移
- ◆ 完成工事高、経常利益、四半期純利益は、予想を上回った

(単位:百万円)

	2Q予想	2Q実績	差額	率
完成工事高	230,000	234,886	4,886	2.1%
営業利益	8,000	7,851	△ 148	△ 1.9%
営業利益率	3.5%	3.3%	△ 0.2	—
経常利益	10,500	11,122	622	5.9%
四半期純利益	7,500	8,153	653	8.7%
1株当たり四半期純利益	36.82 円	40.02 円	3.20 円	

(2) 【個別】 前年同期比較

◆ 受注工事高、完成工事高、各利益ともに前年同期より増加

(単位:百万円)

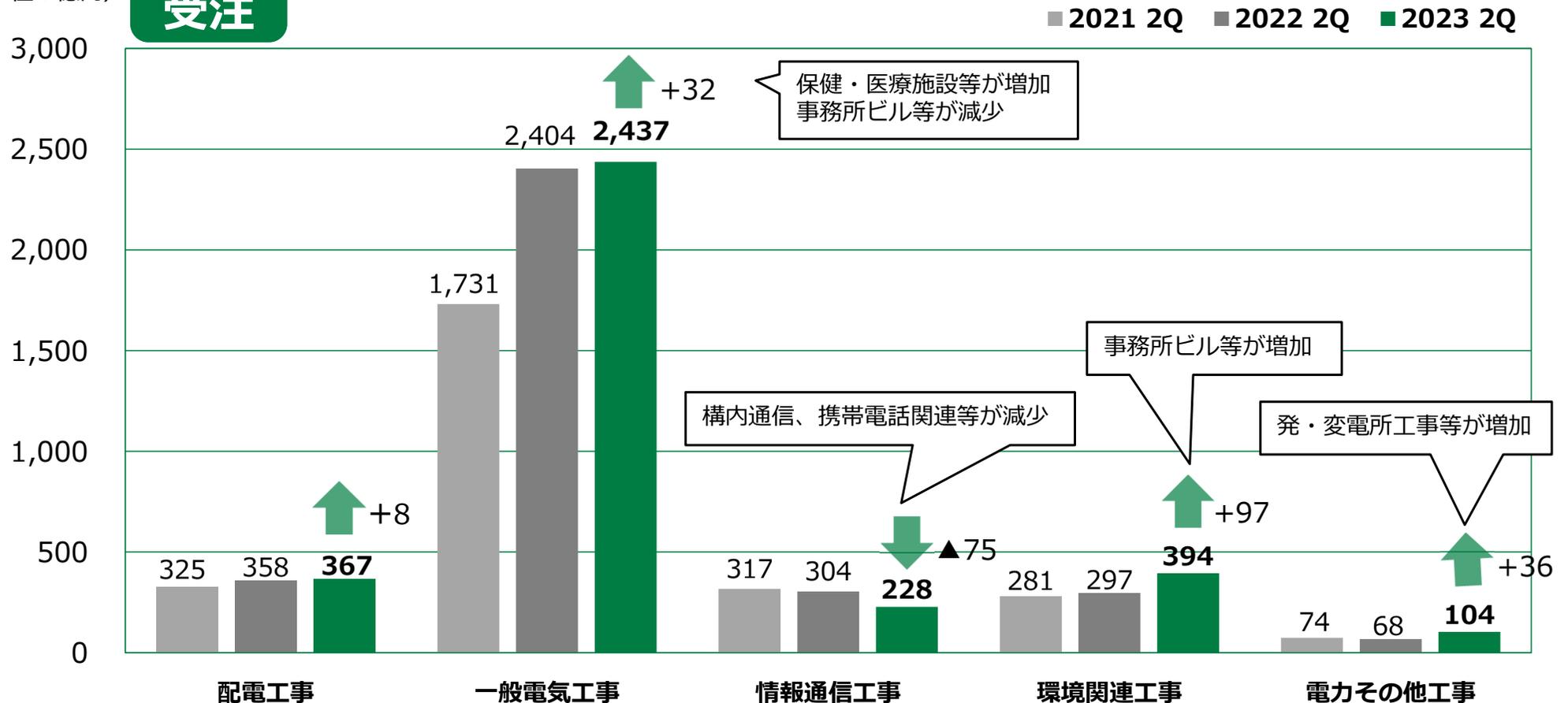
	2022.2Q	2023.2Q	増減	増減率
受注工事高	343,389	353,301	9,912	2.9%
完成工事高	223,990	234,886	10,895	4.9%
完成工事総利益	31,101	33,767	2,666	8.6%
完成工事総利益率	13.9%	14.4%	0.5	—
販売費及び一般管理費	24,737	25,916	1,178	4.8%
営業利益	6,363	7,851	1,487	23.4%
営業利益率	2.8%	3.3%	0.5	—
経常利益	10,343	11,122	779	7.5%
四半期純利益	7,472	8,153	680	9.1%
1株当たり四半期純利益	36.46 円	40.02 円	3.56 円	

(3) 【個別】工事種別の状況（受注）

- ◆ 配電工事、一般電気工事、環境関連工事、電力その他工事は増加
- ◆ 情報通信工事は減少
- ◆ 受注工事高は順調に推移し、受注時採算も上昇傾向

(単位：億円)

受注



(4) 【個別】 工事種別の状況 (完成)

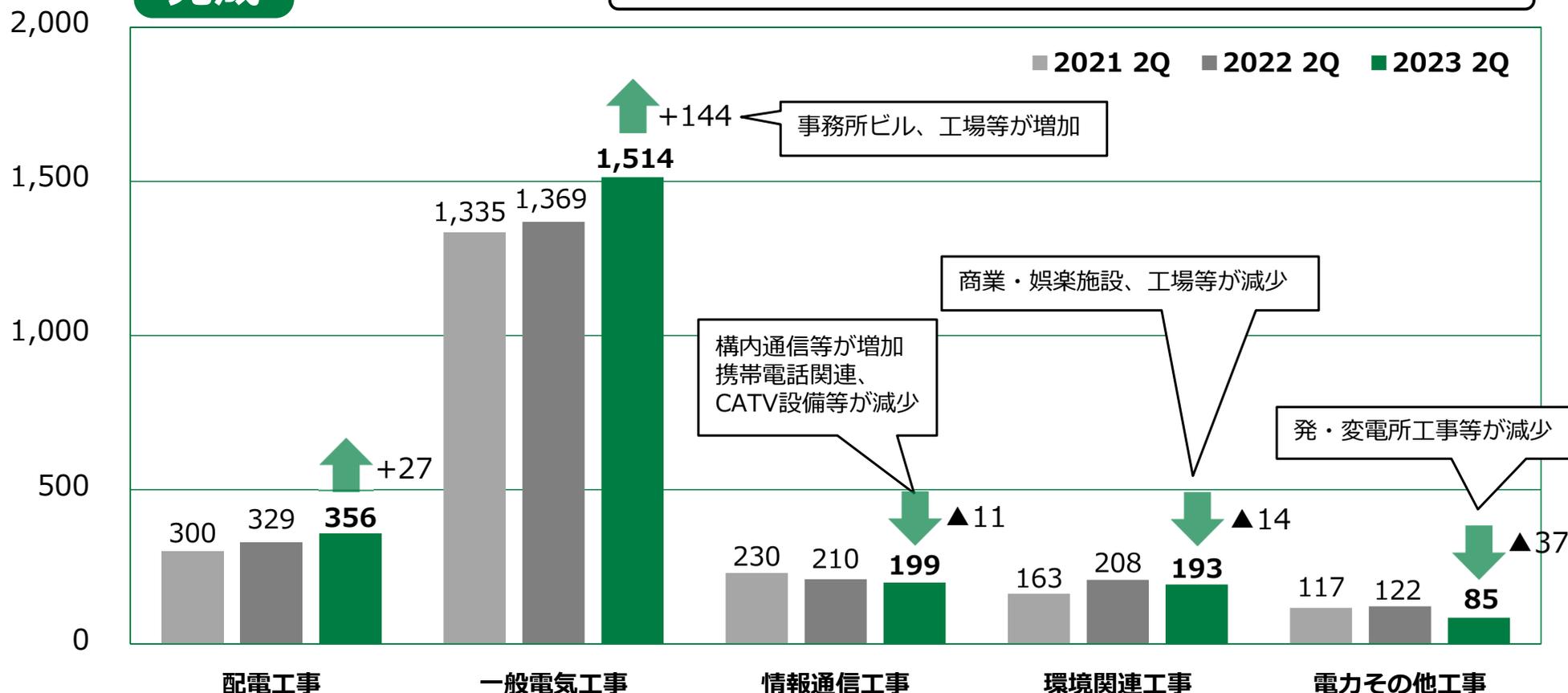
- ◆ 配電工事、一般電気工事は増加
- ◆ 情報通信工事、環境関連工事、電力その他工事は減少

◇ 完成工事総利益率の順位 (工事種別)

①情報通信 > ②配電 > ③一般電気 > ④環境関連 > ⑤電力その他

(単位：億円)

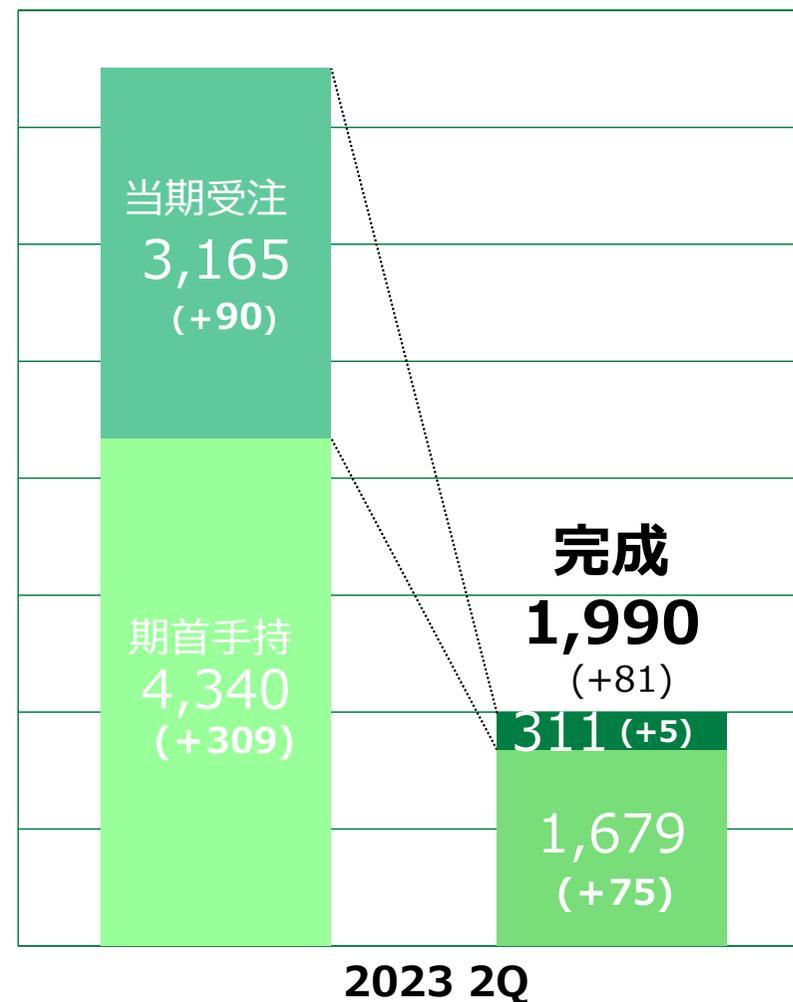
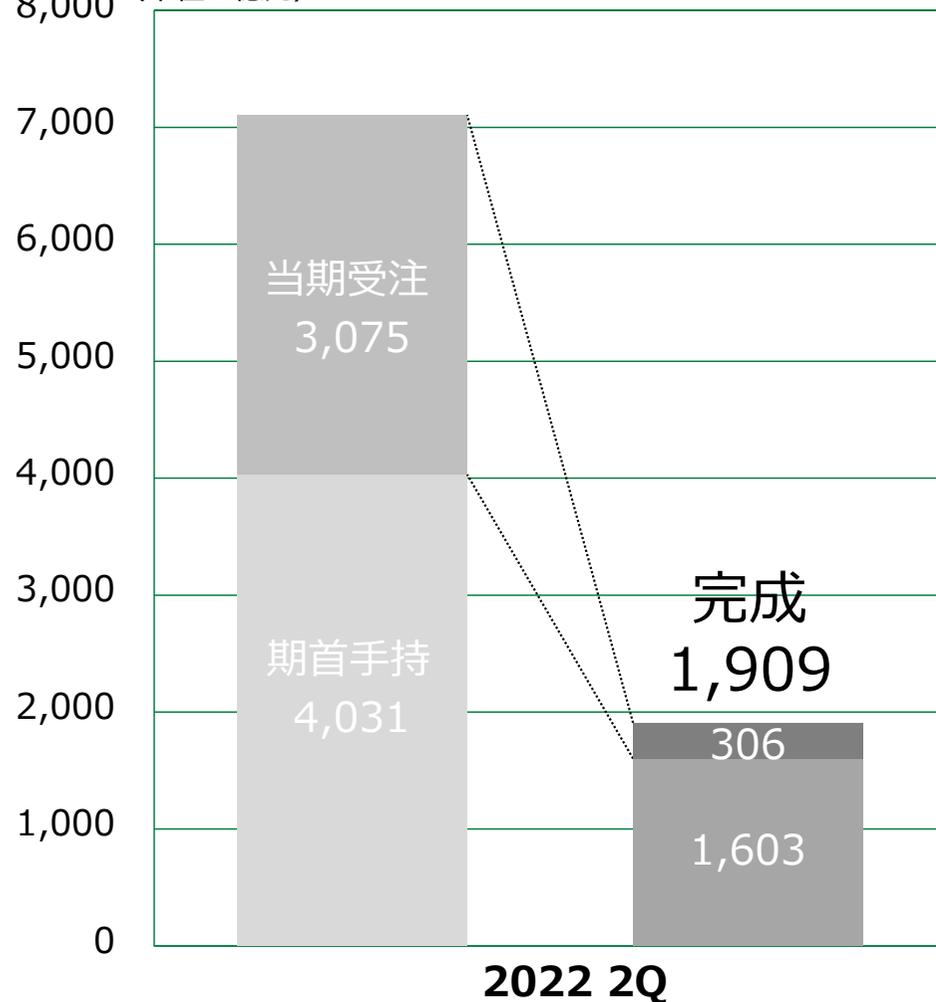
完成



(5) 【個別】完成工事高 受注時期別（配電工事を除く）

- ◆ 期首手持からの完成工事高は、1,679億円（75億円増加）
- ◆ 当期受注からの完成工事高は、311億円（5億円増加）

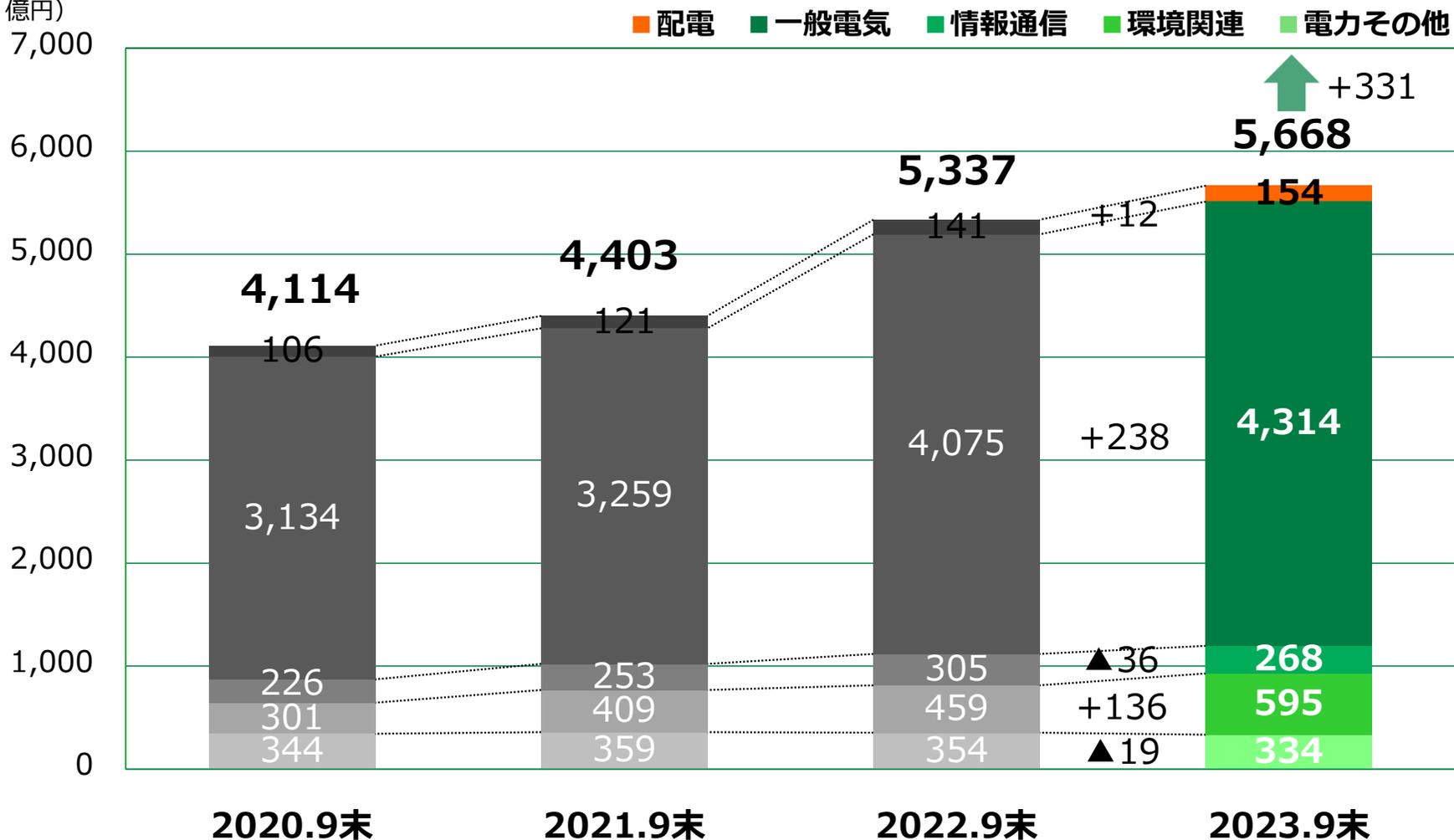
(単位：億円)



(6) 【個別】 工事種別手持工事高の状況

- ◆ 手持工事高は、前年同期末より331億円増加
- ◆ 引き続き高水準を維持しており、利益率も改善傾向

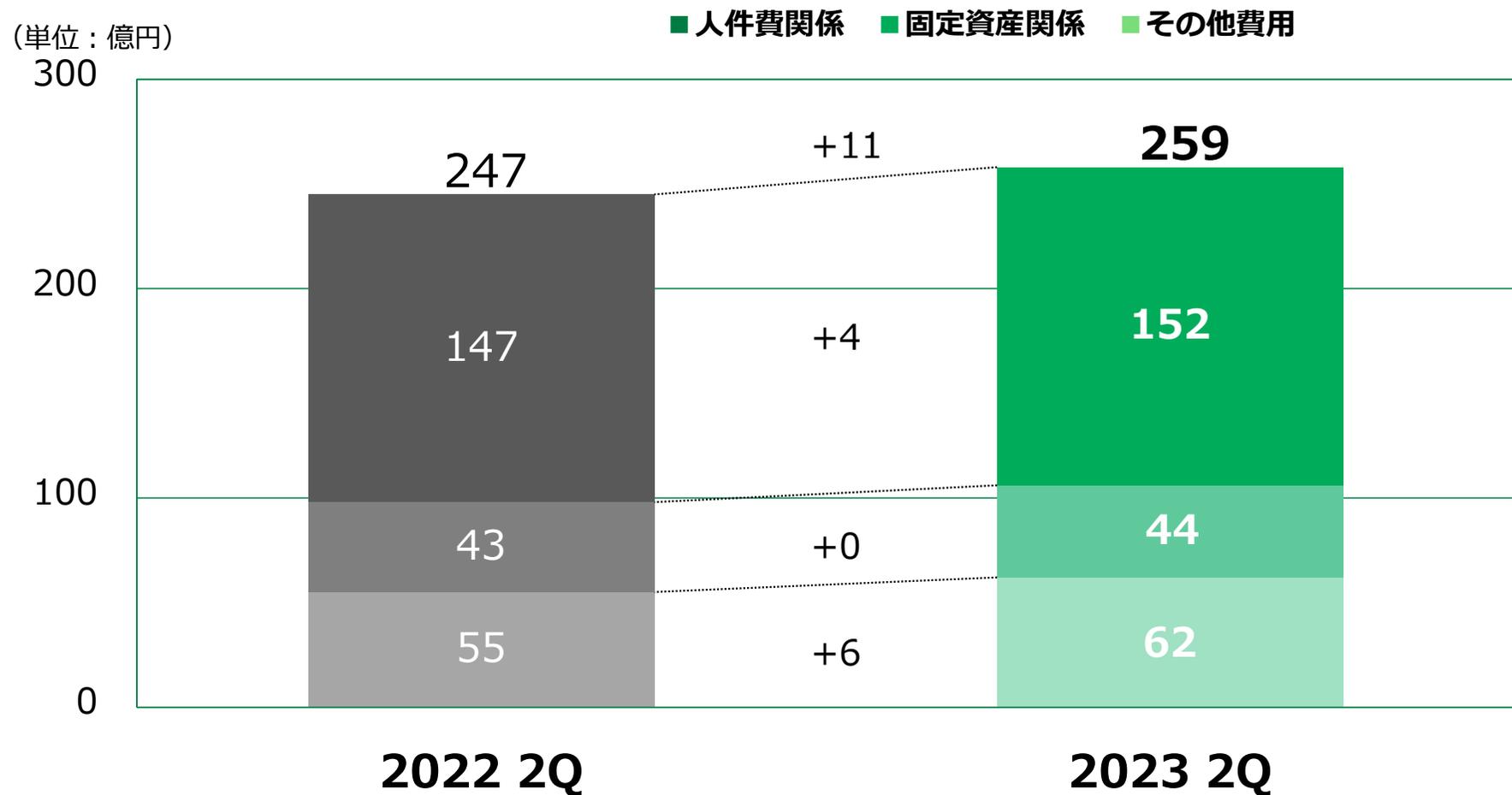
(単位：億円)



(7) 【個別】販売費及び一般管理費の状況

◆ 前年同期より11億円増加

ベースアップ等による人件費関係の増加や、
その他費用（働き方改革関連費用、情報システム関連費用等）が増加



(8) 【連結】 予想との比較

◆ 完成工事高、各利益共に予想を上回り、全体として、ほぼ計画通りに進捗

(単位:百万円)

	2Q予想	2Q実績	差額	率
完成工事高	266,000	270,670	4,670	1.8%
営業利益	8,500	9,135	635	7.5%
営業利益率	3.2%	3.4%	0.2	—
経常利益	9,500	10,964	1,464	15.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,500	7,497	997	15.3%
1株当たり四半期純利益	31.91 円	36.80 円	4.89 円	

(9) 【連結】前年同期比較

◆ 完成工事高、各利益共に増加

きんでん個別、子会社共に増収、増益

(単位：百万円)

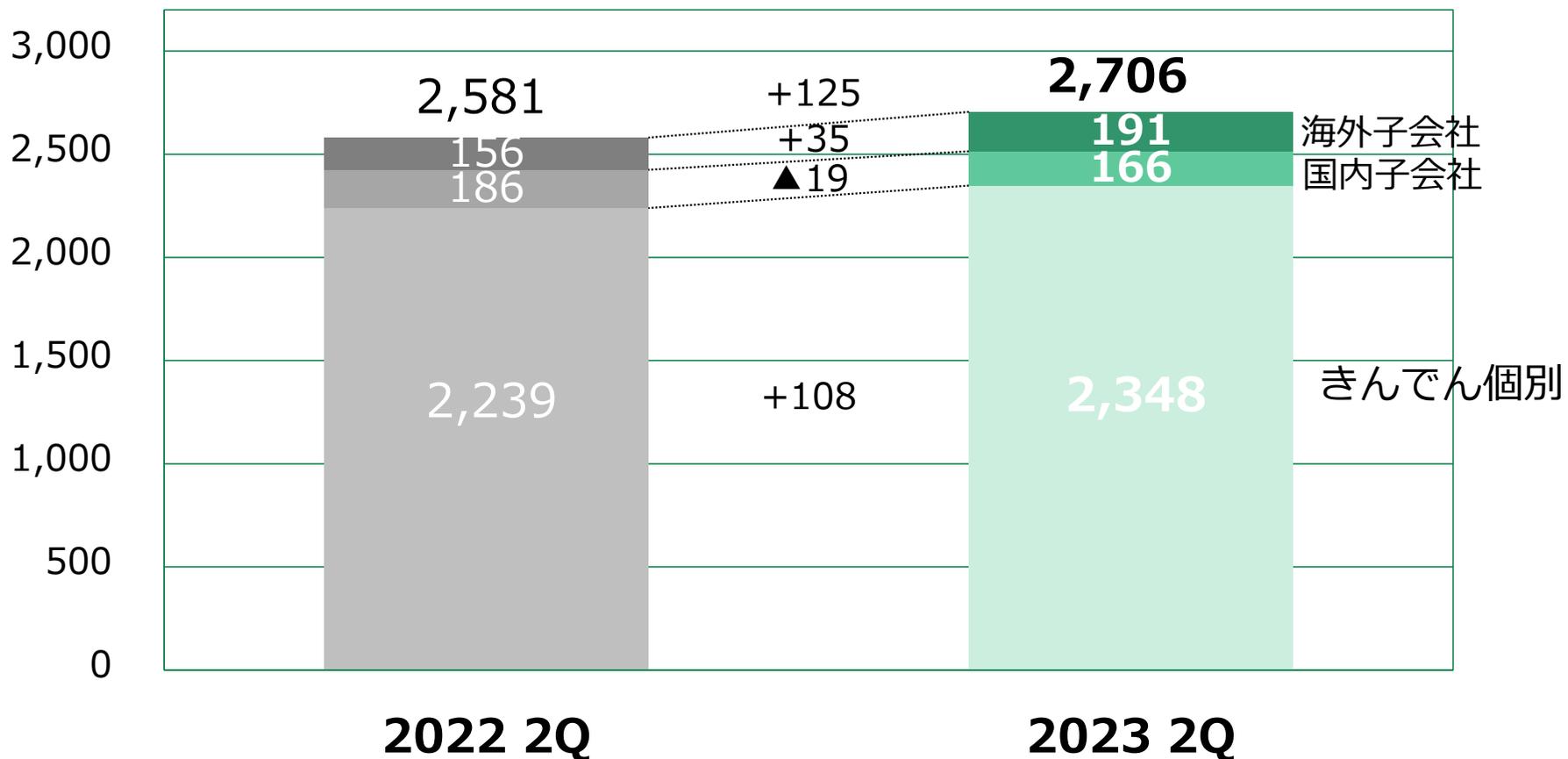
	2022.2Q	2023.2Q	増減	増減率
完成工事高	258,108	270,670	12,562	4.9%
完成工事総利益	36,577	40,122	3,545	9.7%
完成工事総利益率	14.2%	14.8%	0.6	—
販売費及び一般管理費	29,977	30,986	1,009	3.4%
営業利益	6,599	9,135	2,536	38.4%
営業利益率	2.6%	3.4%	0.8	—
経常利益	8,665	10,964	2,298	26.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,487	7,497	2,009	36.6%
1株当たり四半期純利益	26.77 円	36.80 円	10.03 円	

(10) 【連結】完成工事高の増減

◆ 前年同期から125億円増加 (2,581 → 2,706億円)

- ・ きんでん個別が108億円増加
- ・ 子会社が16億円増加 (国内子会社19億円減少、海外子会社35億円増加)

(単位：億円)



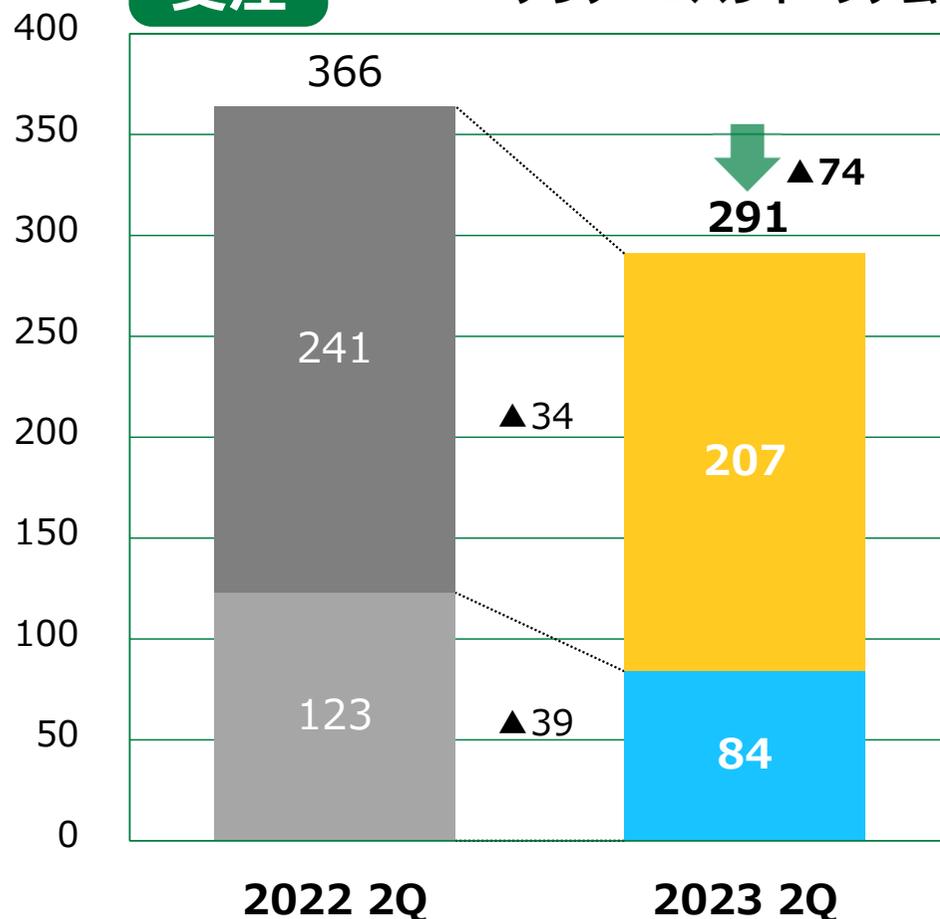
(11) 【連結】海外受注・完成工事高の状況（地域別）

- ◆ 受注工事高は、アジア、ハワイ・グアム共に減少
- ◆ 完成工事高は、アジア、ハワイ・グアム共に増加

(単位：億円)

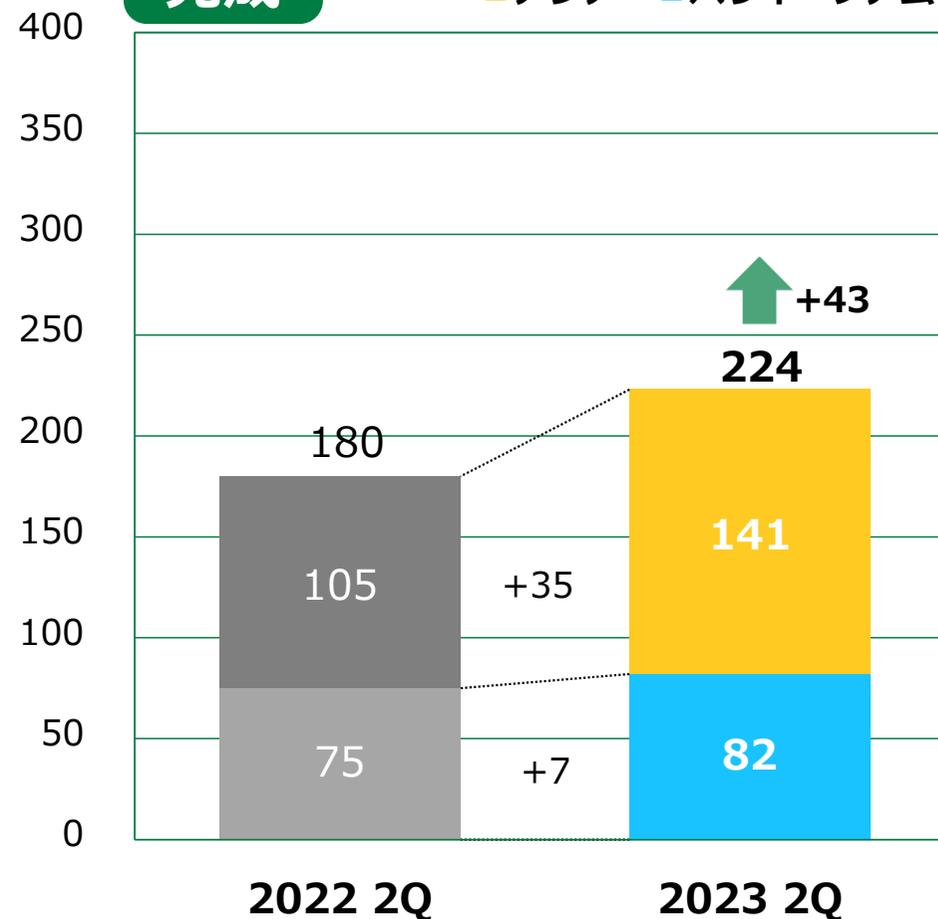
受注

■ アジア ■ ハワイ・グアム



完成

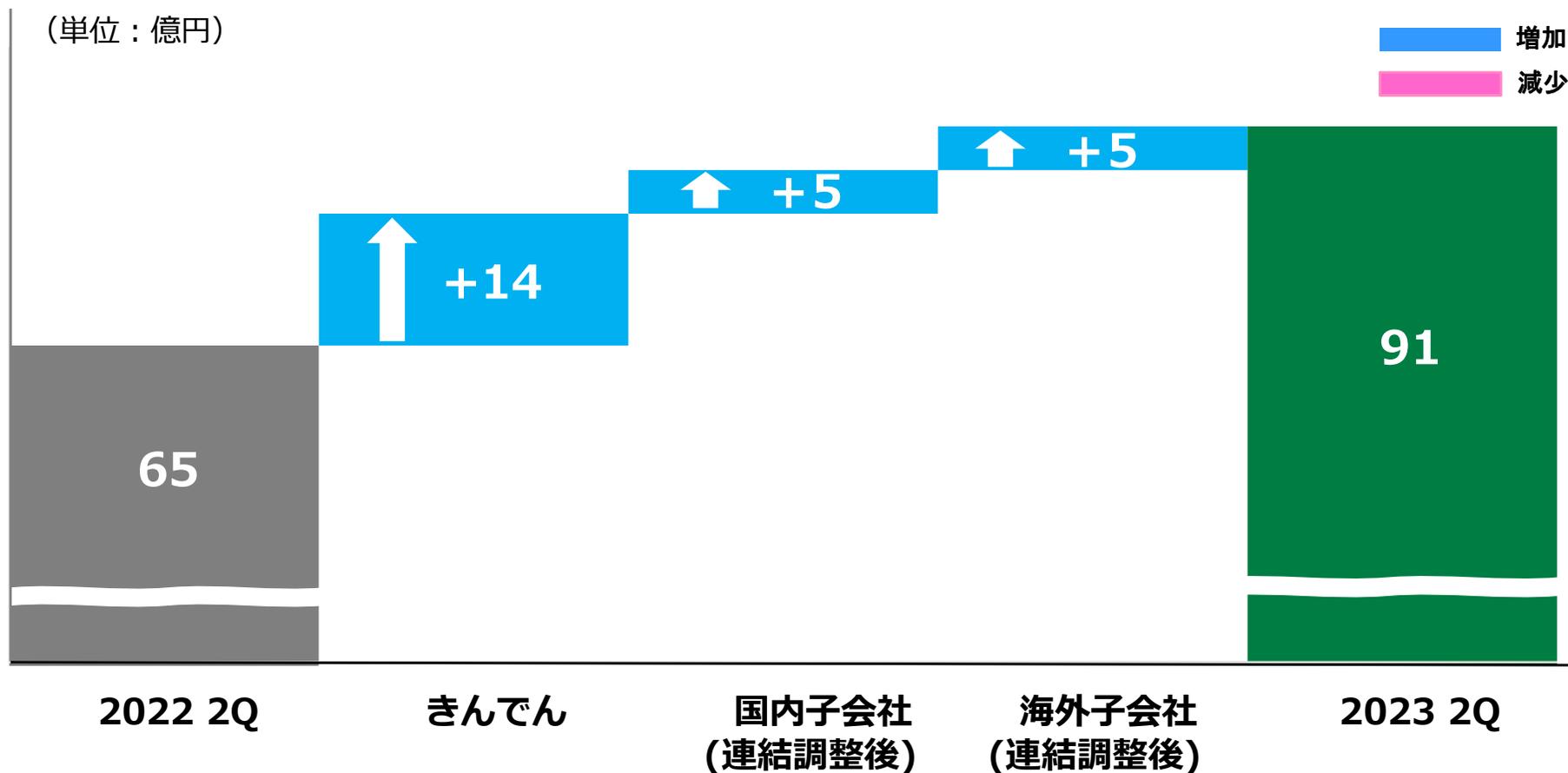
■ アジア ■ ハワイ・グアム



(12) 【連結】 営業利益の増減要因

■ 対前年同期25億円の増加

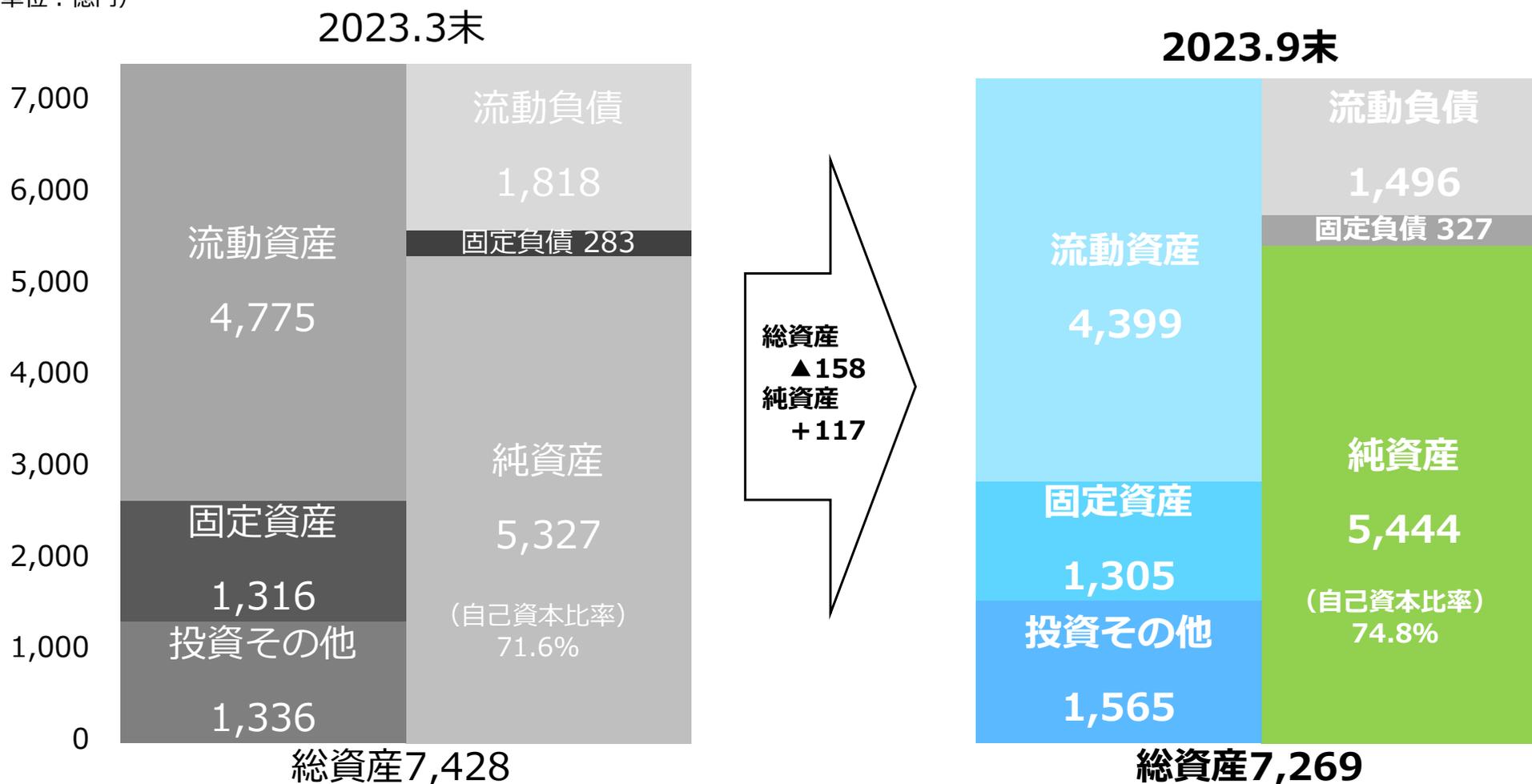
- ・ きんでん個別は、完成工事高の増加や工事利益率の上昇により14億円増加
- ・ 国内子会社は、風力発電子会社2社の増加等により、5億円増加
- ・ 海外子会社は、インドネシアやドバイの子会社の増加等により、5億円増加



(13) 【連結】貸借対照表の状況

◆ 前期末と比較し、総資産は158億円減少、純資産は117億円増加し、自己資本比率は74.8%となった

(単位：億円)



(14) 【連結】キャッシュ・フローの状況

- ◆ 当第2四半期のキャッシュ・フローは、営業活動で+50億円、投資活動で△0.6億円、財務活動で△85億円
- ◆ 現金及び現金同等物は24億円減少し、1,770億円となった

(単位:億円)

	2022.2Q	2023.2Q		
	実績	実績	主な内容	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	24	50	税引前利益の計上 +116 売上債権の減少 +415 仕入債務の減少 △176 法人税等の支払 △119	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 278	△ 0	固定資産等の支出 △30	277
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 50	△ 85	自己株式の取得 △33 配当金の支払 △44	△35
現金及び現金同等物の増減額	△ 283	△ 24		259
現金及び現金同等物の期末残高	1,561	1,770		209

3. 業績予想

(1) 【個別】通期予想

◆ ほぼ想定していた計画の範囲内で推移しており、期首発表の業績予想から修正なし

- ・ 第二四半期まで計画通り推移
- ・ 下期も豊富な手持工事の進捗が見込まれる
- ・ 利益率についても、改善傾向

(単位:百万円)

	2022	通期予想	差額	率
受注工事高	558,320	520,000	△ 38,320	△ 6.9%
完成工事高	524,233	530,000	5,766	1.1%
営業利益	32,410	31,500	△ 910	△ 2.8%
営業利益率	6.2%	5.9%	△ 0.3	—
経常利益	37,125	35,400	△ 1,725	△ 4.6%
当期純利益	27,672	26,500	△ 1,172	△ 4.2%
1株当たり当期純利益	135.03 円	130.69 円	△4.34 円	

(2) 【連結】通期予想

◆ きんでん個別と同様に、ほぼ想定していた計画の範囲内で推移しており、期首発表の業績予想から修正なし

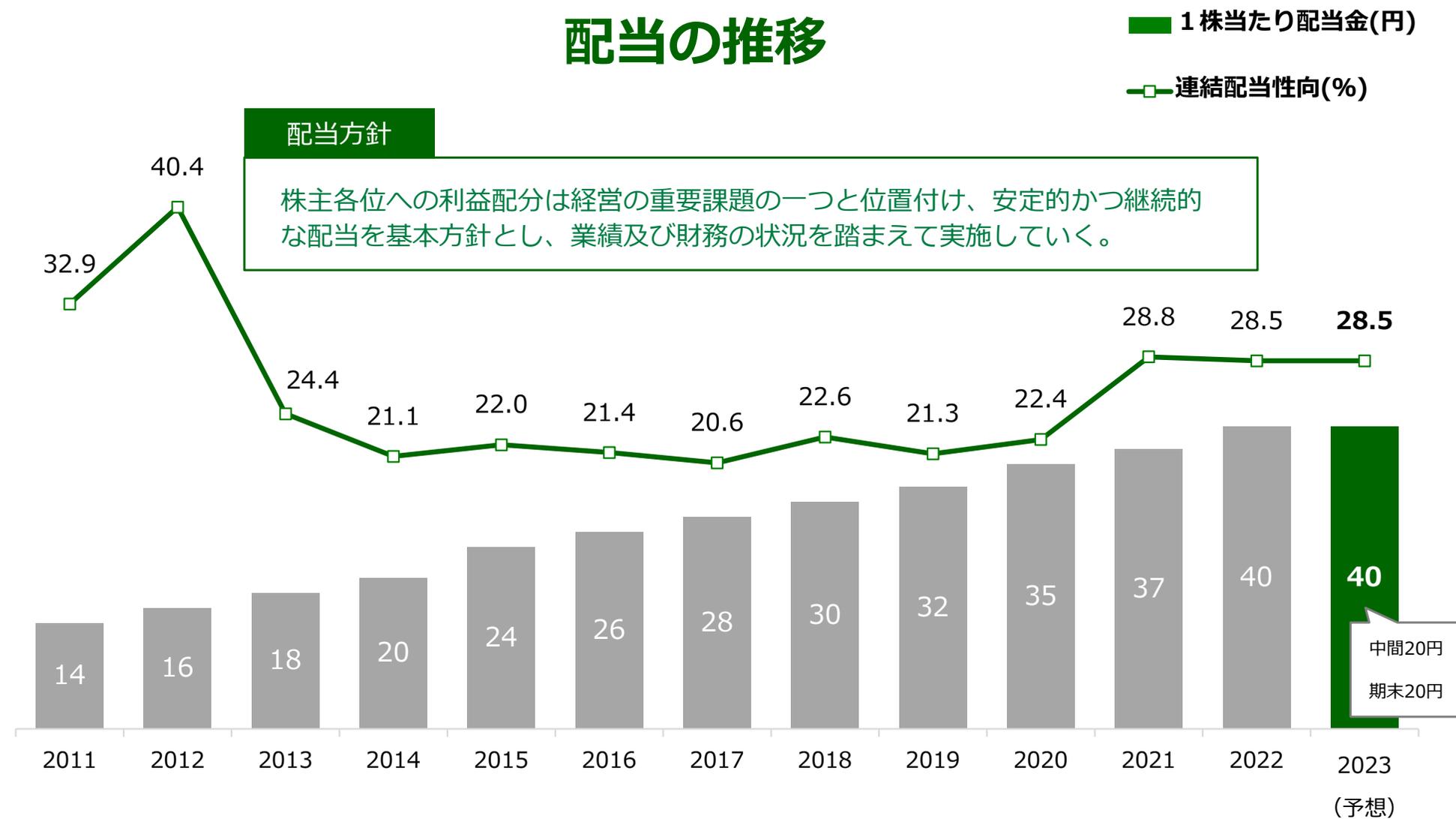
(単位:百万円)

	2022	通期予想	差額	率
完成工事高	609,132	619,000	9,867	1.6%
営業利益	37,430	37,100	△ 330	△ 0.9%
営業利益率	6.1%	6.0%	△ 0.1	—
経常利益	40,243	39,400	△ 843	△ 2.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	28,722	28,500	△ 222	△ 0.8%
1株当たり当期純利益	140.15 円	140.56 円	0.41 円	

4. 株主還元

(1) 配当について

配当の推移



(2) 自己株式の取得について

取得総額60億円または、500万株を上限として実施中
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.44%)

1. 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策を遂行し、資本効率の向上および株主還元の充実を図るため

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	5,000,000株(上限)
(3) 株式の取得価格の総額	60億円(上限)
(4) 取得期間	2023年3月10日～2024年1月31日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け

3. 自己株式の取得状況

(1) 取得期間	2023年3月10日～2023年9月30日(約定ベース)
(2) 取得した株式の総数	2,068,700株
(3) 株式の取得価格の総額	3,808,161,333円

Kinden

本資料の予想数値は、当資料の公表日までに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

◆ I Rに関するお問い合わせ

株式会社きんでん I R・広報部 I Rチーム

〒531-8550 大阪市北区本庄東2丁目3番41号

電話：06-6375-6026